

活動アルバム

MORIYA ALBUM



これからの日本を背負う若手社員の皆さんに先輩社会人として挨拶しました



久留米市の大久保勉市長と共に



新春の集いで城南区の将来について述べました



福岡の将来について若い世代の皆さんと意見交換をしました



九州電力総連の会合で組織内議員として挨拶しました



韓国慶尚南道の慶南大学の学生が県議会を訪問しました



韓国の学生の皆さんに県を代表して挨拶を行いました 団体トップの方と県政についての意見交換を行いました



新春賀詞交歓会で県の施策を交えて挨拶しました



政治を身近に感じて頂く活動として県政報告を行いました



連合福岡地協の新年交歓会で挨拶しました

PROFILE

もりやまさと 福岡県議会議員

昭和40年 6月21日／福岡市生まれ
昭和59年 西南学院高等学校卒業
平成元年 西南学院大学商学部商学科卒業
平成元年 近畿日本ツーリスト(株)入社
平成8年 衆議院議員秘書(国会内)

平成16年 (株)九電ビジネスフロント入社
平成19年 県議会議員初当選
平成23年 県議会議員2期目当選
平成27年 県議会議員3期目当選
平成29年 第79代福岡県議会副議長就任

県議会での役割

- 県民生活・商工委員会委員
- こども・子育て支援調査特別委員会委員
- 福岡県日米友好議員連盟副会長
- ホークスを応援する会理事

〈家族〉妻 聰子(社会福祉士・介護支援専門員) 桃(柴犬)

その他の活動

- 九州電力総連組織内議員
- 西南学院高等学校同窓会評議員
- 国民民主党福岡県連幹事長代理
- 別府小学校おやじの会特別会員

福岡県議会議員(福岡市城南区)

もり や ま さ と

県政
報告

守谷正人

MORIYA REPORT

2019 Vol.41

〒814-0104 福岡市城南区別府6-2-10
e-mail : macmac0621_1965@mail.goo.ne.jp

TEL 092-851-3679
FAX 092-851-3670



ホームページ上で政策や日々の活動をご紹介すると共に、
県民の皆様のご意見ご質問を随時受付しております。
<http://moriya-masato.info/>

&ブログ更新中!

「地域の声を県政に活かす」

皆様におかれましては常日頃からのご指導やご支援に心より感謝申し上げます。

今期4年間、私は第79代県議会副議長や常任委員会委員長、会派の幹事長に就任するなど政治家として貴重な経験をする事が出来ました。2元代表制の一翼として知事等の執行部と県政発展・県民生活の向上、福祉の充実等を議論して参りました。

地域の皆様の声や想いを県政に反映させる事が私の一番の仕事です。

するために多くの地域の方々と直接逢って、対話をを行い、地元の「つなぎ役」として現場主義を貫きながら活動を続けて来ました。

これからも皆様の想いをしっかりと受け止め、初心を貫き、全力でその使命を果たして参ります。



小川知事からのメッセージ

守谷正人先生は、3期12年にわたり、第79代県議会副議長など数々の要職を歴任され、県政の発展を力強く支えていただいております。

守谷先生の御尽力により、地元城南区の安全・安心のための取組みが着実に進んでいます。改修を実施してきた桶井川では、昨年7月の豪雨の際、浸水被害の軽減が計られました。また、城南区内の警察署の新設も進んでおります。

福岡市、福岡県の発展と県民福祉の向上のため、守谷先生の益々の御活躍を心から祈念いたします。



福岡県知事 小川 洋

城南警察署2022年創設へ～設計費1億1千万円余～

公約実現

県議会議員としての公約のひとつが「城南警察署の創設」でした。福岡市7行政区の中で唯一警察署が無く、自治協議会をはじめ多くの城南区民の悲願でもありました。

議会でも県警察本部長や知事に対して幾度も要望してきましたが、2022年春に県内36か所目の警察署として「城南警察署」が七隈に創設される事になりました。

城南(仮称)警察署の整備計画

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
整備状況	候補地調査	基本設計	実施設計	庁舎建設	庁舎建設	開庁
予算額	88万3千円	4,101万9千円	1億1,308万9千円			
敷 地	約4,800m ²					
規 模	新早良警察署に約240～300人 城南警察署に150～200人は必要になると予想している。					



交換される福岡市所有の土地(烏帽子大池)



城南警察署の創設が予定される福岡大学の土地の一部

2月定例県議会 来年度暫定予算 総額7061億円 補正予算 130億円成立!

2月定例県議会は2月6日から21日迄の日程で開催されました。今議会では「2019年度一般会計当初予算案」等計47議案と国の2次補正予算を受けた「2018年度一般会計当初予算案」等19議案が小川知事から提案され、議会で審議が行われました。

4月に知事選が行われる事から今議会では2019年当初予算は暫定予算(概ね4月～7月)となっています。本予算は新たな執行部と新たに県民から負託を受けた県議会議員によって審議されます。新規事業は15件、2017年の九州北部豪雨の復旧復興関連費には298億円を計上しています。

また、一般会計補正予算の総額は130億円余となり、豪雨災害からの復旧・復興や防災減災対策が主なものとなります。

国際小児がんデー



毎年2月15日は「国際小児がんデー」です。県庁で開催された小児がんの子供達のための支援を呼びかける活動(がんの子どもを守る会主催)に参加しました。日本では毎年2000人の子供が新たに小児がんと診断され、現在では7～8割が治療を終える事が出来ます。しかし、毎年500名の命が失われています。

多くの方にその現状を知って頂ければと思います。

「まごころ製品」大規模販売会



福岡県「まごころ製品」大規模販売会の開会式に参加しました。障がいのある皆さんの自立を支援するため、障がいのある人がつくる製品やサービスを「まごころ製品」と名付け、販売の拡大に取り組んでいます。まごころ製品を活用する事で障がいのある方の工賃アップとやる気を生むことが出来ます。

これからも「まごころ製品」を応援して参ります。

性暴力抑制条例の制定へ～議員提案による5つ目の政策条例～

福岡県議会では性暴力の抑止等を目的とした「性暴力を抑止し、性犯罪から県民を守るために条例」が議員提案条例で制定しました。本県の平成29年の主な性犯罪の認知件数は411件で人口10万人当たりの認知件数は近年常に全国ワースト5位以内を占めている状況です。「性犯罪の抑止」は「暴力団の壊滅」「飲酒運転の撲滅」と共に福岡県警の3大重点目標に挙げられています。

主な性犯罪の認知件数(警察庁 犯罪統計資料を基に作成)

強制性交等			
	全 国	福岡県	福岡県の順位
2015年	1,167件	84件	4位(人口比1位)
2016年	989件	56件	6位(人口比4位)
2017年	1,109件	90件	3位(人口比2位)

強制わいせつ			
	全 国	福岡県	福岡県の順位
2015年	6,755件	492件	3位(人口比2位)
2016年	6,188件	379件	6位(人口比2位)
2017年	5,809件	321件	7位(人口比4位)

条例の主な内容

県民が安心して安全に暮らせる地域社会の形成

- 性暴力及び2次的被害の原因となる行為の禁止を明記
- 学校における性暴力抑止等に関する教育の実施
- 性犯罪者の支援(相談等)に関する総合的な窓口の設置
- 子ども(18歳未満)への強制性交、強制わいせつ等の性犯罪で服役した元受刑者が県内に住所を定めた場合、氏名、住所、連絡先、罪名等を知事に届け出る様義務付け(刑期満了の日から5年間)
- 元受刑者からの申し出又は知事の勧奨により、再犯防止のための指導プログラムや治療を支援
- 再犯防止指導と社会復帰の支援のための加害者専用相談窓口の設置



常任委員会「県民生活商工委員会」でも議論が行われました



副議長の時も安心安全な、まちづくりを訴え続けました

2012年以降議員提案により制定された政策条例

「福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例」

「福岡県薬物の濫用防止に関する条例」

「観光王国九州とともに輝く福岡県観光振興条例」

「福岡県犯罪被害者支援条例」となり、5つ目となります。

「学生インターン生」と12年

守谷事務所では年2回2か月間、学生インターン生を迎えて入れ、12年が経過しました。今期も3名の女子大生(福岡大学)が参加して、政治を体験するだけではなく、福祉活動や地域活動等を通して社会勉強を行っています。今回も様々な現場を体験して福岡県に対して政策を提案しました。今後もこの様に若者の社会参加のお手伝いを行って参ります。



地域のどんど焼き(ほうけんぎょう)に参加

城南区の各地で行われた「どんど焼き(ほうけんぎょう)」に参加して無病息災を祈りました。早朝から夜まで趣向を凝らした様々なイベントが行われました。南片江小学校では消火訓練も行われ、長尾消防団の皆さんと消火器を使って消火体験を行いました。地域の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

